



暑中お見舞い申し上げます。

今回、「はみんぐ通信」を開始させて頂くことになりました。皆様に少しでも、はみんぐのことを知って頂けるものになりたいと思っております。今後とも何卒よろしくお願い致します。

## 「つばさの会」を開催しました！

6/24(月)に第1回目が行われ、当園の園長、馬渡英夫先生より「小児科医の提案する子育て」をテーマにお話をいただきました。赤ちゃんの抱っこの大切さ、赤ちゃんや幼児の特徴や発達について具体的な例を示していただきながら、さらに、先生自身の子育ての体験談もお話いただきました。

その中でも印象に残っていることは、子どもにして欲しい行動に肯定的な注目(ほめる、励ます、気づきを与える、感謝する、興味を示す等)をあたえる。してほしくない行動は、視線を合わせず無視や、無表情、何か別のことをするなどコツだとお話いただきました。これは、子ども自身を無視するのではなく、子どもの‘行動’を無視することです。子どもにして欲しい行動が現れた時には、すかさず褒めることがコツだそうです。

最後にTVやゲームについても、どのくらい子どもにさせていいのか?等、多くの参加者の方々より質問がありました。今後も講師の先生方より、たくさん意味あるお話が聞けるとお思いますので、楽しみにご参加下さいね。



## ❖ 今後のお知らせ ❖

第2回 8月20日(火) 14時~16時  
こどもクリニック八本松 院長 杉原雄三先生  
第3回 12月2日(月) 10時~12時  
わかば療育園 小児科医師 児玉真理子先生



## 教育相談ってなに？



幼稚園・保育所から小学校へ入学する前に心配や悩みを相談できます。

東広島市の場合

⇒教育委員会に相談(必ず事前に電話予約をして下さい。)

配慮が必要なお子さんの為の就学先としてこのようなものがあります

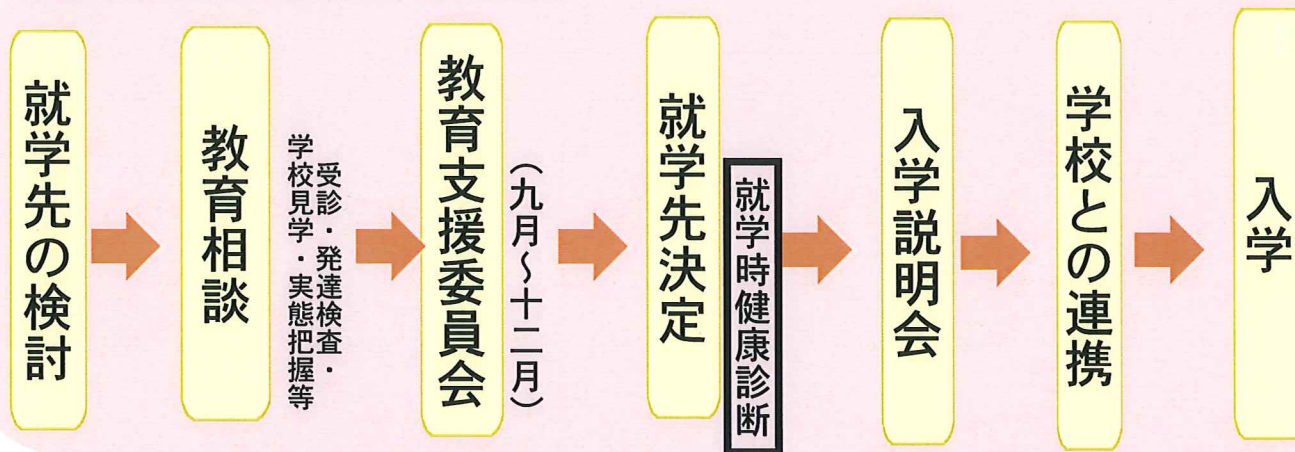
・特別支援学校 <視覚障害、聴覚障害、知的障害、  
肢体不自由、病弱>  
(5~6月ごろ、オープンスクールがあります。)

・特別支援学級 <弱視、難聴、知的障害、肢体不自由、  
病弱、身体虚弱、言語障害、自閉症、情緒障害>

・通級指導教室(ことばときこえの教室)



## 就学までの流れについて



以上が東広島市の場合で、各市町村によって違いがありますので、詳しいことは各市町の教育委員会にご相談下さい。もう少し詳しく聞きたい方は療育担当者もしくは相談室に声をかけて下さい。就学後の転級も可能ですが、基本的に年度途中で変わることはできません。

次回は来年1月発行予定です。  
はみんぐ通信についてのご意見・ご感想があれば、療育者までお知らせください。

